

## 会 議 録

会議名	平成 28 年度 第 2 回定住自立圏共生ビジョン懇談会
開催日時	平成 28 年 11 月 25 日(金) 14:00～14:50
開催場所	丸亀市役所本館 5 階第 2 会議室
出席者	(出席委員) 安益久広、板倉宏昭(会長)、神原正、高木和代、立山雄一、都村忠弘、平田正数、森茂(副会長) (欠席委員) 片山昭彦、草薙めぐみ、佐藤友光子、角野幸治、高橋勝子、山内法知 (敬称略・五十音順)
議 題	・第 2 次定住自立圏共生ビジョン(素案)について ・第 2 次素案 パブリックコメントの実施について
傍聴者	0 人
事務局	丸亀市政策課 課長 山地幸夫、副課長 富士川貴、担当長 志村芳隆 (関係市町) 善通寺市政策課 主事 花田洋介 多度津町政策企画課 課長補佐 景山恵子 琴平町総務課 主任 森本卓也
発言者	議事の概要及び発言の要旨
山地課長	ただ今から平成 28 年度第 2 回瀬戸内中讃定住自立圏共生ビジョン懇談会を開会いたします。 (資料の確認) ここからの議事進行につきましては、会長よりお願いします。
板倉会長	議事に入ります前に、本日 14 名の委員中 8 名のご出席をいただいておりますので、定住自立圏共生ビジョン懇談会設置要綱に基づき、会議は有効に成立しておりますことをご報告させていただきます。 本日の議事は、(1)「第 2 次定住自立圏共生ビジョン(素案)について」、及び(2)「第 2 次素案のパブリックコメントの実施について」でございます。 それでは、(1) について事務局より説明をお願いします。
志村	((1) 第 2 次定住自立圏共生ビジョン(素案) について、資料に基づき説明))
板倉会長	ただ今の内容について、ご意見、ご質問等はありませんか。 先にお聞きしますが、26 ページの幹線道路整備の事業費について、平成 31 年度までは 0 円で、32 年度以降は未定となっているのはなぜですか。

志村	<p>実施スケジュールでは、初年度で圏域内道路整備の状況を調査し、2、3年目で連携が可能な事業を検討しますが、そこまでの間、事業費は発生しません。3年目以降で連携可能な事業の計画図を作成していくこととなり、事業費が発生してきますが、現在のところ額が未定でありますので、このような記載としています。</p>
神原委員	<p>今回の資料では、追加の取り組み等には網掛け表示をしていて分かりやすいが、新規のビジョンとなると網掛け表示がなくなり、区別がつかなくなります。何かアピールする方法は考えていませんか。</p>
志村	<p>第2次の新規ビジョンとなるため、網掛け表示はなくなりますが、例えば10ページの体系図の箇所等で、新規取組に印を付けるなどの方法も検討します。</p>
立山委員	<p>37ページの女性活躍推進の取り組みについて、私どもの大学校でも国の所管ということで女性の活躍に力を入れていこうとしています。本学でも女性の学生が少なく、全体の5%という状況ですが、女子学生用の寮も設置しています。こちらに入寮している女子学生は四国外からも来ていて、将来的にも2市3町の圏域で就職を希望する学生もいます。女性活躍推進の取組情報を取りまとめして発信するという内容ですので、ぜひ本学の施設の紹介などを情報として活用いただければと思います。</p>
志村	<p>丸亀市の人権課男女共同参画室が中心となって取り組みを進めることとなりますので、所管課に情報をお伝えし、情報の取りまとめの際には、ぜひ協力をお願いします。</p>
都村委員	<p>全体として教育に関する取り組みが少なく感じます。29ページにスポーツを通じた交流の促進の取り組みはありますが、例えば圏域で、陸上競技やサッカーなど、小中学校の大会を開催することも提案したいと思います。</p>
山地課長	<p>それぞれの市町での大会はありますが、2市3町の圏域での大会は少ないと思います。交流という意味でも、ご意見を所管課にお伝えしたいと思います。</p>
立山委員	<p>最近、高齢ドライバーによる運転事故が多く発生しており、その対応も必要ではないかと感じています。その面からも25ページの公共交通の連携で、福祉タクシーやデマンドタクシーの利用を促進していくことが、事故防止にもつながりますので、高齢者の事故対策としても考えていただければと思います。</p>
平田委員	<p>まんのう町では、高齢者のうち、運転免許証を自主返納したものに、デマンドタクシーの定期券をお渡ししています。この定期券を圏域で共通のものとして扱って、例えば丸亀市のコミュニティバスにも乗れるようにしていけば、さらにつながりが広まると思われまので検討していただきたいと思います。</p>

山地課長	交通の連携については、本市の担当課からもなかなか進んでいないことは聞いていますが、所管課にもご意見をお伝えします。
都村委員	17 ページの取り組みで6次産業化とはどういった内容ですか。
富士川副課長	1次産業の農林水産業者の方にとっては、獲って売るだけでは価値も低く、儲けが少ない上、そのような状況では1次産業は衰退していきます。そういう中で、2次産業で加工して、3次産業で売っていくというノウハウを1次産業の事業者がやれば、儲かる農業、漁業になってきます。これを一体化していくことが、1次、2次、3次を合わせた6次産業化というものです。
神原委員	26 ページの幹線道路整備は、私も以前から意見を出していた内容です。ただ、5年間をかけて道路の計画図を作成するというスケジュールで、もう少し早く進みませんか。
山地課長	各々の市町で、現状の計画がある中で、まずは圏域の道路を把握することから始めて、可能な事業を検討した上で、計画を立てていくこととなります。これからスタートしていく段階です。
高木委員	37 ページの女性活躍推進、ワークライフバランスの推進の取り組みについて、女性が働きやすい環境というのは企業においては、様々です。行政では女性が働きやすい環境もつくられています。その中でも保育士の環境は不十分です。また、本年4月から、大きな企業では女性の職場における活躍促進に関する状況の把握や行動計画の策定が義務付けられています。中小の企業にも取り組みの推進が広まればと感じています。女性活躍推進は特にスピードを上げて取り組んでもらいたいと思います。
山地課長	今回の内容は、本市の担当者が積極的な提案をして、本市だけでなく、さらにエリアを広げて、これから取り組んでいこうというものでありますので、ご理解をいただけたらと思います。
安益委員	19 ページの広域的な有害鳥獣対策では、イノシシの加工施設も設置して、販売までしていこうという内容ですか。
山地課長	加工施設につきましては、現段階では実現性は不透明ではありますが、県にも要望もしていきたいということです。イノシシによる人的被害も発生していますので、まずは市町間の緊急連絡体制を整備していくことにしています。
板倉会長	他にご意見等もないようでございますので、この議事につきましては、ここまでとさせていただきます。

	<p>続いて、議事（２）「第２次素案のパブリックコメントの実施」について、事務局より説明をお願いします。</p>
志村	<p>((２) 第２次素案 パブリックコメントの実施について、資料に基づき説明))</p>
板倉会長	<p>ただ今の内容について、ご意見、ご質問等はありませんか。</p>
立山委員	<p>パブリックコメントで出てきた意見は、第２次ビジョンに反映させるのですか。</p>
志村	<p>出された意見は２市３町でも検討しまして、可能なものは反映させていただきます。</p>
板倉会長	<p>他にご意見等もないようですので、この議事につきましては、ここまでとさせていただきます。</p> <p>以上をもちまして、本日の審議会を終了いたします。ご審議、お疲れ様でした。</p> <p style="text-align: right;">(会議終了)</p>